

大要第三四〇號ノ三

昭和十一年九月十五日

大湊要港部副

黒島海軍省軍務局局員 殿

陸軍特別大演習陪觀其ノ他ニ關スル件依頼

首題ニ關シ客月二十九日大要第三四〇號ノ二ヲ以テ依頼致置候處隊務ノ都合ニ依リ左ノ通變更致候條可然御取計相煩度

記

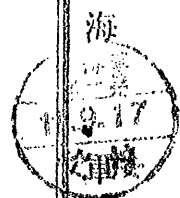
削除

大湊防備隊司令 海軍大佐 安住 義一

追加

大湊防備隊副長 海軍中佐 能美 實

(終)



(昭和十一年九月十五日)

大要第三四〇號ノ二

昭和十一年八月二十九日

黒島海軍省軍務局局員 殿

陸軍特別大演習陪觀其ノ他ニ關スル件依頼

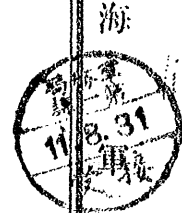
左記ノ者來十月初旬北海道ニ於テ仰出サル陸軍特別大演習並ニ觀兵式陪觀
續テ賜饋ヲ賜リ度旨申出有之候條可然御配慮相煩度

記

大湊防備隊司令 海軍 大佐 安住 義一
大湊海軍航空隊司令 海軍 中佐 市來 政章

(終)

東海軍省ノニ奉配照會ノリ
昭和十一年八月二十九日
海軍省軍務局



(昭和十一年八月三十一日)

大正三十四年

昭和十一年八月二十六日

大湊要港部副官

大湊要港部副官

陸軍省軍務局員殿

左記當部後員ニシテ本年北海並札幌ノ秋ヲ
 仰出サレ陸軍特別大演習觀式ヲ陪觀續テ
 賜饗ヲ賜リ度希理カニ付可然以配處相
 照度

記

大湊要港部副官長兼海軍中佐大島良三助
 大湊要港部副官長兼海軍中佐大島良三助

八

海軍

昭和九年八月（東京坂根納）

昭和十一年九月十八日

黒島海軍省軍務局員

大湊要港部副官殿

陸軍特別大演習陪觀其ノ他ニ關スル件同答

大要第三四〇號、同號ノ二及同號ノ三ヲ以テ來照首題ノ件ハ先般電話ニ
テ回答致シタル通締切後相當ノ日數經過シ陸軍ニテ應セザルニ付惡カラ
ズ丁承相成度

(終)

(本田納)

海軍

昭和十一年九月十八日

黒島海軍省軍務局局長

大湊要港部副官殿

陸軍特別大演習諸君其ノ他ニ關スル件四答

大要第三四〇號、同號ノ二及同號ノ三ヲ以テ來照首題ノ件ハ先般電話ニ
テ回答致シタル通稱後相當ノ日數経過シ陸軍ニテ應セザルニ付懸カテ
又丁承相威度

(終)

(本田納)

海軍

軍務一第一一九號ノ三

軍務局長

昭和十一年九月十九日 發布 濟

第一課長

局長

海軍省軍務局長

宮内書記官 水池 亮殿

陸軍特別大演習賜儀者ノ件照會

宮内大臣官房總務課第二一九號照會ニ對シ八月二十五日附軍務一第一一九號ノ二ヲ以テ回答致置儀首題ノ件ニ關シ別紙ノ通變更有之候條可然御取計相成度

(別紙添)

(終)

(木田 納)

海軍

海軍

新		旧		新		旧		新		旧	
〃		海軍艦政本部造兵部官(室蘭)		〃(改姓)		大湊要港部副官		〃		比叡副長	
〃		海軍造兵中佐		〃		海軍少佐		〃		海軍中佐	
近藤		中野 聖六		福崎 昇		馬場 昇		松岡 知行		峰松 寧夫	

(10. 12. 800.)

模造中葉十三行算紙 (富井納)